

明日を担う若者を育てるために ～9年間のキャリア教育を通して～

〈育成すべき能力や態度（基礎的・汎用的能力）〉
○人間関係形成・社会形成能力 ○自己理解・自己管理能力 ○課題対応能力 ○キャリアプランニング能力

〈南外中のキャリア教育の全体目標〉
夢や希望をもって、将来の生き方や生活を考え、仲間と協力し学びを深めることができる生徒の育成

**第3学年
自己実現
（夢を実現する）**

- ・自己と他者との個性を尊重し、人間関係を円滑に進めようとする事ができる。
- ・社会の一員としての参加には、義務と責任が伴うことを理解することができる。
- ・係・委員会活動や職場体験等で得たことを、以後の学習や選択に生かすことができる。
- ・将来の夢を達成するための課題を理解し、その克服のために努力をすることができる。

**第2学年
自己啓発
（夢に近づく）**

- ・自分の言動が、他者に及ぼす影響について理解することができる。
- ・社会に一員としての自覚が芽生え、社会や大人を客観的に捉えることができる。
- ・体験等を通して、勤労の意義や働く人々の様々な思いを理解することができる。
- ・よりよい生活や学習、進路や生き方等を目指して、自ら課題を見いだしていくことの大切さを理解することができる。

**第1学年
自己理解
（夢を描く）**

- ・自分のよさや個性を理解、自他の違いに気づき、尊重することができる。
- ・集団の一員としての役割を理解し、役割を果たそうとする。
- ・将来の職業生活との関連の中で今の学習に必要なことや大切さを理解することができる。
- ・将来について夢や憧れを抱くことができる。

〈各教科〉 〈道徳の時間〉 〈総合的な学習の時間〉 〈特別活動〉 〈その他の教育活動〉

〈キャリア教育実践のための基盤〉

- ・積極的生徒指導の機能を生かした指導の充実
- ・学級、学年経営の充実
- ・教職員の協働体制の確立と校内研修の充実
- ・保護者やPTAとの連携の充実
- ・職業体験学習のための地域ネットワークの形成
- ・他校種、機関と連携したキャリア教育の充実



学校教育全体でキャリアの能力を育みます

〈南外小6年間で目指す子どもの姿〉

なかよくして 困っている友だちや弱い友だちを助け、「ほくがやります」と一生懸命汗を流して活動し、小さな発見をする子ども

**高学年
夢への小さな発見をする**

キャリアアドバイスで
プチ職業体験で

特色ある活動

- 縦割りグループによる活動
 - ・地域運動会、なべっこ、雪祭り…通年の縦割りグループで6年生を中心に活動内容を話し合い、協力し合う態度を育てる。
 - ・清掃活動…臨時の異学年グループで行い、いろいろな人と協力して働く態度を育てる。
- 詩の暗唱、読み聞かせ…日本の言葉を大事にして朗々と読み、思いを伝えるために表現を工夫する態度を育てる。
- 業間運動(マラソン)…体力作りを通して、自分のめあてに向かって努力しようとする態度や、友だちと励まし合って高まろうとする態度を育てる。

**中学年
助け合ってやり遂げる**

クラブ体験で
決めた目標の達成で

特別活動

- 学級活動…友だちと協力しながら、自発的、自治的活動を実践しようとする態度を育てる。
- 児童会活動…学校生活の充実と向上を目指した活動を、自発的、自治的に行うことにより、全校の一員としての自覚を深め、自分のよさを発揮しようとする態度を育てる。
- クラブ活動…共通の興味や関心を追究する活動を行うことにより、協力してよりよい生活を築いていこうとする、自主的、実践的な態度を育てる。

道徳の時間

- 諸活動を通して自分を見つめ直し進んでよさを発揮しようとする道徳的実践力を育てる。

**低学年
なかよく協力する**

ルールを守ることで
当番や係の仕事で

総合的な学習の時間

- 身近な文化や産業、環境、人々とのかかわりを通して課題解決や自己表現ができるとともに、自分の生き方について考えることができる子どもを育てる。

各教科

- 学び合いを通して、自分や友だちのよさに気づき、思考力を向上させる子どもを育てる。

